

令和7年度 足寄町立足寄小学校学校経営方針

足寄町立足寄小学校長 池田圭子

1. 教育振興基本計画、北海道教育推進計画、十勝管内教育推進の重点、 足寄町教育目標、学校教育目標と「目指す子どもの姿」

第4期 教育振興基本計画

コンセプト

持続可能な社会の創り手の育成

日本社会に根差したウェルビーイングの向上



基本的な方針

グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の確保

誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

計画の実効性確保のための基盤整備・対話

北海道教育推進基本計画

基本理念「自立」「共生」



十勝管内教育推進の重点

誰もが自分らしく輝き続ける十勝教育の推進
～ウェルビーイングの向上を目指して～

十勝管内教育推進の重点 3つの施策の柱

子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

学びの機会を保障し質を高める環境の確立

地域と歩む持続可能な教育の実現

足寄町教育目標

1. 健康でたくましい心身をつくり、強い意志と実践力のある人。
1. 美しい自然と文化を愛し、情操豊かで社会に役立つ人。
1. 自他の人格を尊重し、協力的で最後まで責任を持って仕事をやりぬく人。
1. 社会の一員としての自覚をもち、常に生活の向上に努める人。

足寄小学校教育目標

○進んで学ぶ子【知】

○思いやりのある子【徳】

○たくましい子【体】

令和7年度 足寄小学校「目指す子どもの姿と目指す教職員集団の姿」

令和7年度目指す子どもの姿

**自分で考え、自分で決めて、
自分で行動する子**

～多様な他者と協働しながら
課題を解決する力を基盤として～

令和7年度目指す教職員集団

仲間感謝！子どもに感動！

みんなで考え、みんなで決め、みんなで実現する！
チームとして働く教職員集団へ！

足寄町の子どもに育む資質・能力 ～小学校から中学校へそして高校へ～

多様な他者との関わりを基盤としたコミュニケーション能力の育成

2. 「育成を目指す子どもの姿」の実現に向けて

令和7年度 足寄小学校目指す子どもの姿

自分で考え、自分で決めて、自分で行動する子

～多様な他者と協働しながら課題を解決する力を基盤として～

(1) 課題を解決する力を身に付け、学ぶ意欲にあふれ、夢に向かって人生を歩むことができる子【知】

- ①児童が自己決定や協働するなど主体的に学ぶ場の設定をした授業改善の推進（SDGs・ESD）
- ②教育課程の連携や充実、検証改善サイクルの実質化・迅速化による教育の質の向上（小・小、小中連携）
- ③一人一台端末を活用した「指導の個別化」と「学習の個性化」の充実による、主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善による「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進
- ④学習規律の徹底や「そろえる指導」による望ましい学習環境の整備
- ⑤家庭と連携した学習習慣の確立
- ⑥校内研修の充実や校内外研修への参加、学び続けることによる専門性の向上と教職員の資質能力の向上（OJT、メンター研修（足小Tタイム）等、資質能力研修の充実）
- ⑦ユニバーサルデザインでの授業づくりによる一人一人の個性や能力を伸ばすための指導と体制の充実
- ⑧「個別の支援計画」「個別の指導計画」の活用や外部機関との連携を密にした切れ目のない一貫した支援や学びの場の充実による特別支援教育の充実

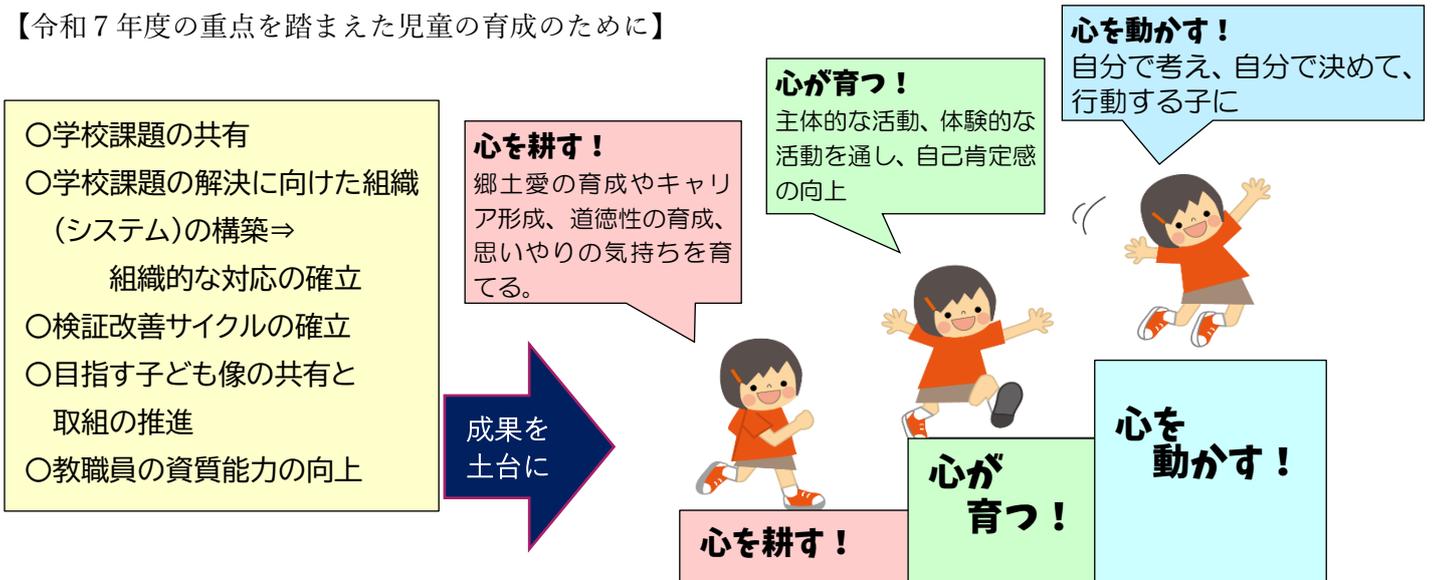
(2) 様々な人と関わり、お互いの個性を尊重し合い思いやりと感謝の気持ちを大切にできる子【徳】

- ①体験活動を通して主体性を育んだり、自己理解や他者理解を深めたりする学習の充実
- ②総合的な学習の時間や生活科を中心とした主体的に課題に向き合う探究的な学習の充実
- ③地域の人的・物的資源の活用によるふるさと教育や自身の変容の実感や労働観・職業観を育てるキャリア教育、多様な他者との関わりを深める国際理解教育の充実
- ④教育相談の機能を生かした「特別の教科道徳」や特別活動を中心とした相手意識・寛容の学習の推進
- ⑤いじめや不登校等の生徒指導に係る諸課題への組織的な対応
- ⑥関係機関と連携した安全教育や人権教育の充実
- ⑦保小連携や小小連携、小中連携、小中高連携等、校種間で連携した教育活動の充実と滑らかな接続への取組の推進

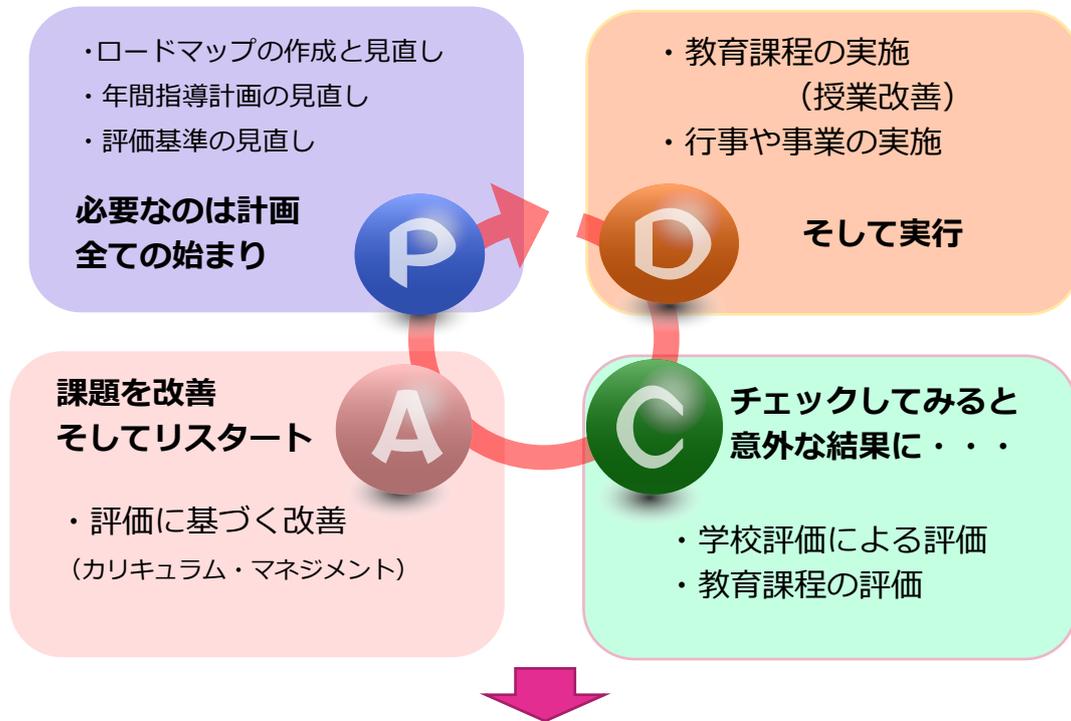
(3) 健康でたくましい体をもつ子【体】

- ①新体力テストの結果を踏まえた体育・保健体育授業改善や年間を通じた体力向上の取組の推進
- ②体育的行事等を中心とした体力向上の取組の推進
- ③学校保健委員会を中心に家庭と連携した望ましい生活習慣の見直しや健康教育の推進と啓発

【令和7年度の重点を踏まえた児童の育成のために】



3 「育成を目指す子どもの姿」実現による資質・能力の向上に向けて



検証改善サイクルの実質化・迅速化を確立し、全教職員で情報（評価結果・課題・改善・実施計画・実施）を共有し、同じゴールを目指し、同じベクトルで進んでいく。

4 「育成を目指す子どもの姿」実現に向けて教職員が大切にしてほしいこと

目指す教師像（職場像）

仲間に感謝！ 子どもに感動！

**「みんなで考え、みんなで決め、実践する！」
チームとして働く教職員集団へ！**

- 1 風通しがよく、誰もが発言できる
- 2 スピード感をもって仕事をする
- 3 失敗しても挑戦できるトライ&エラー
- 4 役割を果たし、隙間を埋める

(1) 風通しがよく、誰もが発言できる

- ・報告・連絡・相談・確認を徹底し、どんなことでも話しお互いを知り、お互いを理解し合う。
- ・服務規律の保持徹底。(パワーハラスメント、守秘義務、交通安全、体罰、セクハラ等)

(2) スピード感をもって仕事をする

- ・特に生徒指導は、必ず2人以上で事実確認を徹底。その日のうちに解決へ。

(3) 失敗しても挑戦できる～トライ&エラー～

- ・常に児童のことを第一に考え、前例や経験にとらわれ過ぎることなく「育成を目指す子どもの姿」の実現に向け、児童にとって必要なこととよいと思うことを積極的に取り入れる。トライ&エラー！(やってみてうまくいかないことは、途中で止めてもOK。方向転換OK。途中で初めてもOK。)但し、法令や条例、通知等は遵守。

(4) 役割を果たし、隙間を埋める

- ・一人一人自分の役割を果たす。しかし必ず隙間ができる。その隙間をみんなで埋め合う。そのためにチーム(組織)で動く職場へ。(協力し合い、支え合う)

5 信頼される学校づくりのために

- ・可能な限り学校を地域・家庭に開く(教育活動の周知と説明責任、CS、授業公開、各種行事等)
- ・安全・安心な学校(日常の点検、清掃、防災・防犯、交通安全、事故対応等、危機管理体制の確立)
- ・教育関係法令を遵守する(学校教育法、学習指導要領等)・服務規律の保持徹底(守秘義務、交通安全、体罰、セクハラ等)
- ・危機管理体制の確立 「プロアクティブの法則」を意識
(①疑わしいときは行動 ②最悪の事態を想定して行動 ③空振りは許されるが、見逃しは許されない)
(迷った時は保護者連絡、家庭訪問。管理職への報告・連絡・相談・確認の徹底)
- ・来客、電話対応の質の向上
- ・働き方改革の推進(「働きやすさ」と「働きがい」を両立させた学校運営体制の充実)
- ・各種帳簿類の整理・点検・管理の徹底
- ・「北海道における教員育成指標」に基づく教員の資質能力の向上(OJT、メンター研修(足小Tタイム))

6 その他「教職員が生き生きと働くために」～「人づくり町構想」を基盤として～

「子どもたちの些細な変化もキャッチし、
みんなで一人一人の子どもの健やかな成長を育む」

「教員が心身共に健康で、幸せでなければ、
子どもたちの変化に気づけない」

「心理的安全性の高い」職場にしよう！

① 心理的安全性の高い職場づくりを重点的に推進！

【人づくり町構想を基盤】

② よいと思うことは自分から【率先垂範】

③ 児童に教育的愛情を注ぎましょう！共に学ぼう！【師弟同行】

(児童が安心し、成長への第一歩へ) ⇒教育の質の向上へ

④ 質の高いリフレッシュ(心身の健康を大切に) ⇔ 質の高い仕事

⑤ 自分を支えてくださる方々を大切に！(家族・友人・地域・保護者等)

Well-being

この子どもたちと過ごせるのは、この仲間と働けるのは、本年1年のみということを忘れずに。

